

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

綿向山から望む日野のまち



人と人の絆きずなを大切に

さらに元気に温かいまちづくりを

日野町長 藤澤直広

新年あけましておめでとうございます。

綿向山が凛々しくそびえ、初春の光がふるさと日野平野にふりそいでいます。それぞれのご家庭で心新たに新しい年を迎えられたことと存じます。

さて、都市と地方の格差や所得の格差など格差社会の深刻化に懸念が広がる中で、「痛みを伴う『改革』が当然視される政治」から「地方と弱者にやさしい政治」への転換がようやく世論になりました。

こうした流れを確かなものにし、暮らしを守ることを第一に、真面目に一生懸命生きている人が報われる社会をつくることが求められていると思います。

日野町では、おかげさまで町民の皆さんの大きな願いであった日野中学校の校舎改築事業に着工することができました。町民の皆さんが、子どもたちの教育環境の整備を最優先の課題と考え、ご協力をいただく中で40年に一度の一大事業が実施できることとなりまし

た。こうした熱い思いは、日野町の次代を担う子どもたちにもしっかりと伝わり、きつと胸の中に生きていると思います。子どもたちが健やかに育つために、家庭だけでなく地域ぐるみで子育てを支えていくことが必要です。そして、自分の子どもだけでなく、自分の子どもにもつながる友達や、さらには地域社会と手をつなぐことが大切だと思います。家庭と地域と行政が力を合わせましょう。

人と人の絆を大切に、顔が見える関係を活かし、町民の皆さんの町に対する誇りと愛着を糧に自律のまちづくりに取り組む中で、日野町が「日野町」として着実に歩みを進めていることは本当にうれしいことです。引き続き、町民の皆さんとともに笑顔があふれ、元気で温かいまちづくりに精一杯取り組むたいと思います。ご支援とご協力をお願いするとともに、日野町の発展と町民の皆さんの幸せを願って新年の挨拶とさせていただきます。